

本校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

7月19日(水)に気象庁は「関東甲信地方が梅雨明けしたとみられる」と発表しました。昨年より10日早い梅雨明けです。本格的な真夏の到来となります。

今回は、7月20日(木)に実施した1学期終業式の校長講話(抜粋)をご紹介します。

今日は、猛暑を吹き飛ばすほどの活力ある若き冒険家を紹介します。南谷真鈴さんという女性です。

まず、皆さんは「グランドスラム」という言葉を知っていますか。スポーツの世界でよく使われますね。

例えば、野球の場合は満塁ホームランを指します。テニスでは、世界四大選手権、ウィンブルドン大会・全米オープン選手権・全仏オープン選手権・全豪オープン選手権を指します。また、ゴルフでは、全英オープン選手権・全米オープンゴルフ選手権・マスターズ・トーナメント・全米プロゴルフ選手権を指します。

そして、冒険・探検の世界にもあります。エクスプローラーズ・グランドスラムと呼ばれます。これは世界7大陸の最高峰のすべてと北極点と南極点を制覇した人に与えられる称号です。

世界の7大陸とは、アジア大陸のエベレスト、ヨーロッパ大陸のエルブルス、北アメリカ大陸のデナリ、南アメリカ大陸のアコンカグア、アフリカ大陸のキリマンジャロ、オーストラリア大陸のコジオスコ、南極大陸のヴィンソン・マシフです。

そして、今年の4月に20歳と112日の世界最年少記録で達成したのが南谷真鈴さんです。世界で53人目の快挙です。彼女が山と出会ったのは、商社勤めの父親の赴任で香港に暮らした13歳の時でした。山の魅力に取りつかれエベレストが目標になりました。16歳になると親の援助は受けず、1人で100社以上の企業にメールを送り、支援を求めて足を運びました。幸いにもスポンサーがつき、2年余りでのエクスプローラーズ・グランドスラムとなりました。大変なスピードですし、そのエネルギーには驚くばかりです。

しかし、北極ではシロクマに襲撃されたり、4千メートルの高所で岩から岩へ飛び移ったり、何メートルも滑落したり、その偉業達成の途中では命を落としてもおかしくないシーンが何度もあったそうです。

彼女は今都内の大学に通っていますが、次はヨットで世界一周を目指すそうです。「やりたいことをリスト化すれば、今やるべきことが見えてくる」と言っています。この言葉は、皆さんが将来を考えるときに良いヒントになると思います。職業をはじめ、皆さんが将来やりたいことをリスト化してみてください。そうすれば、今現在、千早高校でやるべきことが見えてくると思います。そして、二度とない千早高校での貴重な生活を充実したものとして欲しいと思います。